

## K-ABC 中央事例研究会のご案内

過ぎ行く春が惜しまれる頃となりました。会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。さて、今年度第1回中央事例研究会のご案内をお送り致します。KABC-IIの検査結果の分析や解釈、支援への活用についての研修会です。今回は、申し込みは必要ございません。また、非会員の方も参加いただけます。ぜひご参加ください。

なお、本事例研究会で学校心理士更新ポイントB1のポイントを申請中です。

### 記

日時 : 2026年5月23日(土) 14:30~16:30  
場所 : 『アトラスタワー 茗荷谷』 3階 図書文化社 301大会議室  
発表者 : 藤谷 祐輔 先生(宮城県公立小学校 教諭)  
テーマ : 知的境界域にある小5女子児童の対教師暴言の低減  
-同時処理の強みを活用した実践-

概要：通常学級に在籍する知的境界域の小5女子児童は、教員への暴言や学習拒否が頻発し、指導が困難な状況にありました。本研究では、KABC-II等のアセスメントに基づき、暴言を認知特性（継次処理の弱さ・言語化困難）による防衛反応と捉え直し、環境調整による行動変容を目指しました。

指導では、強みである「同時処理」を生かした「行動ループリック」の提示や「ABAシート」による視覚的支援、MI理論に基づく役割付与を実施しました。その結果、見通しの獲得と自己有用感の向上により暴言は激減しました。本実践により、個人の資質ではなく認知特性に応じた環境調整こそが、二次障害としての不適応行動を低減させる有効な手立てであることが示唆されました。

参加費 : 会員(1000円)・非会員(3000円) いずれも当日会場でお支払いください。

お問い合わせメールアドレス : 事務局 [soumu@k-abc.jp](mailto:soumu@k-abc.jp)

※会場へのアクセス(地下鉄茗荷谷駅徒歩1分)

- ①茗荷谷駅改札を春日通り側に出る。
- ②茗荷谷駅を背に左側のベージュ色の高層ビルの3階です。(春日通りに面したビル)
- ③春日通り側から1F ローソン横の屋外エスカレーターまたは階段を上がり、屋内エレベーター(1か所)で3階までお越し下さい。